

平成24(2012)年度事業報告書
平成24(2012)年4月1日～平成25(2013)年3月31日まで

特定非営利活動法人 みらい福山

1 事業実施について

正会員数(社員) 18名

理事 8名、 監事 1名

会議 理事会 2回

定例会 10回 (4/25, 5/23, 6/9, 7/19, 8/2, 9/2, 10/13, 11/21, 2/17, 3/19)

一番大きに事業である『人権・平和啓発事業』の「みらい座」の朗読劇が11年目にあたる今年度は、福山市のキーワード事業として採択され 助成金をもらうこととなり会員に大きな励みと安心をもたらした。アンケートでの評価も年々深く、次へのステップにつながる感想でうれしく思う反面、継続への責任も重く感じることは否めない。

だがしかし、2016年の福山市制100周年には、この11年間続けてくれている子どもたちや「みらい座」で体験をして育った子どもたちの力が、「平和・福山空襲」のイベント(舞台)につながるようにこの事業を継続させたいものと心から願いながら、出演子どもたちの名簿作成に取り掛かっているところである。

みらい福山の大きな課題は、会員の年齢も高齢化等、会員それぞれに様々な事情が生まれてきたこともさることながら、「心を添え」「形に表わす」力はあると思うが、経済力がなく、助成金に頼らざるを得なくなり、事業計画の見直しの時期に来ていると心しているところである。

① 人権・平和啓発事業

1) 「みらい座」の公演、第11回

朗読劇 福山空襲 「祈り」カンナの花のように

日時 8/7(火) 18:00～20:00

場所 広島県民文化センターふくやま ホール

内容

出演者は、福山市南小学生 18名・高校生 4名と大学生 2名、

おとな朗読者 8名、コーラス団体 13名・ソプラノ中川しのぶさん、フルート柳井恵子さんとピアノ 2名、司会 1名、 50名。

スタッフ、(総合制作 1名、受付 5名、子ども担当 2名、カメラ・ビデオ 2名、要約筆記 4名) 14名 総勢 64名

★第1部 朗読劇 約1時間

高校生・大学生・・・「はじめに」メッセージ 6名

小学生(南小学校5年生 18名)と、おとな朗読者・・・「火の中の声 アキとサブ」

高校生・大学生が主軸となり、おとな朗読者を交えた「福山空襲の記録」より

「忘れ得ぬ地獄図絵」 男子学生 3名

「悲しい再会」 女子学生 2名 小学生 2名

おとな朗読者 詩「火災の日」6名、 おとな朗読者 詩「幸子は死んで帰って来た」1名

女子学生 詩「祈り」カンナの花のように 1名

休憩

★第2部 平和の次世代コンサート 約1時間(フィナーレ含む)

・ソプラノ 中川しのぶさん ピアノ 西田範子

S.ボルテューゼ作詞 フォーレ作曲 En priere(祈り) 他4曲

・フルート 柳井恵子さん ピアノ 廣本良子

川崎勝 作曲 祈りの曲 NO6 “夕べの祈り” 他3曲
・中川(ソプラノ)・柳井(フルート)・西田(ピアノ)・・・三枝茂章 編曲 故郷
★フィナーレ 歌おう みんな一緒に!
コーラス・・・コール川口(13名)
歌声・・・出演者全員(34名) と 会場参加者とともに
♪ 世界中の子どもたちが ♪ 届けましょう!

以上のように今回は、10年継続後の1回目、すなわち11回目として、ここまで朗読劇を盛り上げてくださった、二人の音楽家に感謝をこめてコンサートにも力を入れました。また、高校生・大学生の朗読者にも、今までだったらおとな朗読者が読むであろうところを、彼らに主軸になってもらうように台本を創りました。新たに「詩」『いのり カンナの花のように』も創り入れ、朗読劇の最後「生きる希望・勇気」を感じられるように学生の読みで締めくくりました。

成果と課題 参加人数 約400名

今日まで、重い題材の朗読劇に小学生を入れ笑いや無邪気さ、また、BMには生演奏のフルートを入れて少しでも和らか味を考えて来たが、これからは、もう少し「音楽の力」を入れようと思う。それぐらい今回の「朗読劇と音楽のコラボ」は大変よかったと多くの人から評価をもらうことができた。

2) 出前講座(ボランティア)・・・明神館脳神経外科・アイネス・コミュニティ館など 4回

② 男女共同参画社会推進事業

★ 男女共同参画推進員 出前講座 ボランティア4回。

地域老人会・女性会

★ 相談・支援活動・・・子育てサポーターとして 3回

幼稚園・小学校

・★ 行政との協働による男女共同参画推進啓発事業への参画・参加支援活動

半年間の実行委員会議に出席し、「2012 ふくやま男女共同参画フォーラム」の実行委員長・実行委員として、会員2名が1月より6月の本番まで企画関係で行政ともに参画し、二日間を盛り上げた。

③ 高齢者ライフ相談・支援事業

1) 相談・支援活動・・・10月、会員シニアライフアドバイザーによる「元気コム」を小地域で開催。「成年後見制度や高齢者問題」を朗読劇にして「学びの場」を創造した。

・紙芝居 リハビリ施設 ・保育所 ・高齢者の集い

④ 会報誌 ニュースレター 35号(5/31)～39号(10/29)発行

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲人数	支出額
人と人が紡ぎ合い、つながりあって創る町づくり事業 (人権・平和啓発事業)	「みらい座」公演 第11回朗読劇 福山空襲	8/7(火) 18:00開演	県民文化センターふくやまホール	64人	市民 400人	509,727円
	行政との協働事業 2012人権フェスタ 活動展示	11/20～ 12/20	福山市人権交流センター	2人	市民 多数	0円
	「みらい座」出前講座 福山空襲の朗読劇 の出前講座	4回	アイネス施設など	6人 4人	市民多数 施設患者 50人	0円
男女共同参画社会実現のための事業 (男女共同参画推進事業)	男女共同参画推進員等による講座・学習会など開催 (出前あり)。	4回	公民館・イコールふくやま	3人	不特定多数	0円
	支援 子育てサポーター	3回	幼稚園 保育所 小学校	1人	10人 50人 25人	0円
	行政との協働事業参画 2012参画フォーラム 実行委員	6/24(土) 7/9(土)	県民文化センターふくやま イコールふくやま	3人 3人	不特定多数	0円
高齢者のライフステージにおける相談・支援事業 (高齢者福祉事業)	相談・支援活動	8回	駅家町服部コミュニティ館	2人 シニアアドバイザー	高齢者 160人	0円
	紙芝居	8月	コミュニティ館	2人	高齢者	0円
		12月	保育所	3人	子ども	
						509,727円

他みらい福山諸事務費等支出 146,846円

*

2012年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

2013年3月31日現在

特定非営利活動法人 みらい福山

科目・摘要	金額		
資産の部 1 流動資産 現金 貯金 流動資産合計 2 固定資産 固定資産合計 資産合計	7,987 4,153 0 	 12,140 0 12,140	
II 負債の部 1 流動負債 流動負債合計 2 固定負債 固定負債合計 負債合計	0 0 0 	 0 0 	 0
正味財産			12,140

2012年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

2013年3月31日現在

特定非営利活動法人 みらい福山

科目・摘要	金額		
資産の部			
1 流動資産			
現金預金	12,140		
未収入金	0		
流動資産合計		12,140	
2 固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計		12,140	
II 負債の部			
1 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		53,696	
当期正味財産増加額		△41,556	
正味財産合計			12,140
負債及び正味財産合計			12,140

NPO法人 みらい福山 2012年度収支決算書

2012年4月1日～2013年3月31日

	摘要	金額	内 訳
収入の部	前期繰越	53,696	
	会 費	45,000	3,000円×15名
	助成金	300,000	福山市
	一般カンパ	95,500	みらい座 95,500円
	チケット代	96,000	みらい座 96,000円
	会員カンパ・負担金	78,500	
	預金利息	17	
	収入合計	615,017	
総合計	668,713		

	摘要	金額	内 訳
支出の部	事務用消耗品費	60,206	朗読劇23,180円・その他37,026円
	印刷・複写費	62,480	朗読劇58,510円・その他3,970円
	通 信 費	28,000	朗読20,790円・その他7,210円
	会 場 費	166,500	朗読劇166,500円
	交 通 費	60,988	朗読劇56,408円・その他4,580円
	会 議 費	78,999	朗読劇39,379円・その他39,620円
	負 担 金	8000	つれのうて、福山市社会福祉協議会
	謝 金	113,000	朗読劇
	旅 費	13,340	国際広島フォーラム
	宣伝広告費	15,750	FM福山
	諸税・手数料	3,855	
	雑 費	12,955	朗読劇12,955円・
	仮 払 金	32,500	北部ホール申込
	支出合計	656,573	
繰越金	12,140	現金7,987円 預金4,153円	